モーツァルト 究極のドラマティック・オペラ

歌劇 ドン・ジョヴァンニ

新制作／全2幕
イタリア語上演・日本語字幕付

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2023

さあ共に、世の快楽が尽きるまで

Don Giovanni
Wolfgang Amadeus Mozart

［音楽］ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト
［台本］ロレンツォ・ダ・ポンテ
［指揮］佐渡 裕
［演出］デヴィッド・ニース

全8公演
2023 7.14(金) 15(土) 16(日) 17(月・祝) 19(水) 20(木) 22(土) 23(日)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール 各日2:00PM開演（1:15PM開場）

上演時間：約3時間予定（休憩1回含む）※新制作のため変更となる場合があります。

芸術文化センター チケットオフィス 0798-68-0255 [10:00AM～5:00PM 月曜休※祝日の場合翌日] https://www.gcenter-hyogo.jp

兵庫県立芸術文化センター

文化庁
文化庁文化芸術振興費補助金
舞台芸術等総合支援事業
（劇場・音楽堂等機能強化総合支援）
独立行政法人日本芸術文化振興会

あなたに夢を。宝くじ 街に元気を。

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター（制作）助成：公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団／公益財団法人 花王 芸術・科学財団

ドン・ジョヴァンニ

天才モーツァルトとダ・ポンテが生んだ オペラ史上最強の色男 ドン・ジョヴァンニ。 めくるめくドラマが、あなたを虜にする――！

Set design sketch by Robert Perdziola

正統派の演出、壮麗な舞台、エレガントな衣裳

演出を手掛けるのは2014年「コジ・ファン・トゥッテ」、2017年「フィガロの結婚」に続き、デヴィッド・ニース。ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場の首席演出家を務めた辣腕です。装置・衣裳も前2作に続きロバート・パージオラが担当。圧倒的な美しさとスケール感のある舞台装置は前回に続き期待が高まります。一方、現代の観客にも作品の普遍性が感じられるよう、今回の衣裳は20世紀半ばのデザインを想定。華々しきオートクチュールの時代を思わせるエレガントなドレスに目を奪われることでしょう。オペラを知り尽くした二人のタッグで、細部にまでこだわったオーソドックスで美しい舞台が作り上げられます。

［指揮］佐渡 裕 Yutaka SADO, conductor
［演出］デヴィッド・ニース David KNEUSS, stage director

デヴィッド・ニース

［装置・衣裳］ロバート・パージオラ Robert PERDZIOLA, set and costume designer
［照明］高沢立生 Tatsuo TAKASAWA, lighting designer
［かつらデザイン］アン・ネスミス Anne NESMITH, wig designer
［振付］広崎うらん Uran HIROSAKI, choreographer
［合唱指揮］矢澤定明 Sadaaki YAZAWA, chorus master
［声楽コーチ］デニス・ジオーク Dennis GIAUQUE, vocal coach
［声楽コーチ］森島英子 Eiko MORISHIMA, vocal coach
［演出補］飯塚励生 Leo IIZUKA, associate stage director
［装置助手］ニコラス・コスナー Nicholas KOSTNER, assistant set designer
［衣裳助手］小栗菜代子 Nayoko OGURI, assistant costume designer
［舞台監督］幸泉浩司 Hiroshi KOIZUMI, stage manager
［プロデューサー］小栗哲家 Tetsuya OGURI, producer

［制作］兵庫県立芸術文化センター
production by Hyogo Performing Arts Center

佐渡裕のモーツァルト！オペラの中のオペラ！

芸術監督プロデュースオペラでこれまでにとりあげた「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」と共に、モーツァルトと台本作家ダ・ポンテの三部作に数えられる「ドン・ジョヴァンニ」。屈指の名作をいよいよ上演します！原作はスペインの貴族ドン・ファンの伝説。数々の女性を虜にし、放蕩の末に地獄へと落ちる男の物語は、古くから芸術作品の題材にされてきましたが、本オペラのドン・ジョヴァンニ像は格別の存在感を放っています。欲望のままに生き、「悔い改めるくらいなら地獄を選ぶ」ドン・ジョヴァンニの生き様。そして、彼を取り巻く人物たちの心理描写。疾走感あふれる作劇と、快活で美しく、時に悪魔的な音楽で、心に迫るドラマが描き出されています。地獄を予感させる序曲に始まり、快楽を謳うドン・ジョヴァンニの“シャンパンの歌”や彼の女性遍歴を召使レポレッロが語る“カタログの歌”、口説きのデュエット“お手をどうぞ”ほか名曲の数々。佐渡裕芸術監督のタクトに乗って、次々に観る人の心を魅了していきます！

W.A.モーツァルト
（1756-1791）

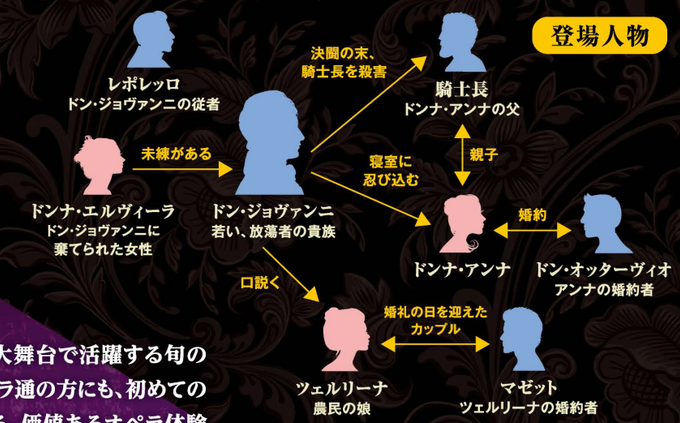
L.ダ・ポンテ
（1749-1838）

STORY

泣かせた女性は2,000人超。型破りな色男の行く末は?!

スペインの貴族ドン・ジョヴァンニは、行く先々で、女性たちと関係を持っている。ある夜、忍び込んだドンナ・アンナの邸で、彼女の父親である騎士長に見つかり、決闘の末に殺してしまう。その場を離れたドン・ジョヴァンニは昔棄てた女性ドンナ・エルヴィーラに出会うが、彼女をかわし、新婚の花嫁ツェルリーナを口説きだす始末。一方、復讐を誓うドンナ・アンナとその婚約者ドン・オッターヴィオも彼を追う。性懲りもなく放蕩を続けるドン・ジョヴァンニ。しかしそこへ、ある男の声が語りかけてきて・・・。

登場人物



兵庫で聴く、世界の最前線キャスト！

ドン・ジョヴァンニ役には、メトロポリタン歌劇場等で活躍するジョシュア・ホプキンズと、米国の歌劇場でキャリアを築いた今最も勢いのある歌手の一人大西宇宙（たかおき）を配役。ノーブルなバリトン・ヴォイスで、魅力的な主人公を歌います。そのほか、メトロポリタン歌劇場やウィーン国立歌劇場、英国ロイヤル・オペラ等で出演を重ねる国際的な歌手、そして、国内外の大舞台で活躍する旬の日本人歌手の両組が並ぶ、贅沢なダブルキャスト！オペラ通の方にも、初めての方にも「これぞオペラ」の醍醐味を味わっていただける、価値あるオペラ体験となることでしょう。イタリア語上演・日本語字幕付で言葉の理解も安心です。

ドン・ジョヴァンニ	騎士長	ドンナ・アンナ	ドン・オッターヴィオ	ドンナ・エルヴィーラ	レポレッロ	マゼット	ツェルリーナ
ジョシュア・ホプキンズ Joshua HOPKINS	ニコライ・エルスベア Nicolai Elsberg ※当初の発表より変更となりました	ミシェル・ブラッドリー Michelle BRADLEY	デヴィッド・ポルティーヨ David PORTILLO	ハイディ・ストーバー Heidi STOBER	ルカ・ピサローニ Luca PISARONI	近藤 圭 Kei KONDO	アレクサンドラ・オルチク Aleksandra OLCZYK

ドン・ジョヴァンニ	騎士長	ドンナ・アンナ	ドン・オッターヴィオ	ドンナ・エルヴィーラ	レポレッロ	マゼット	ツェルリーナ
大西宇宙 Takaoki ONISHI	妻屋秀和 Hidekazu TSUMAYA	高野百合絵 Yurie TAKANO	城 宏憲 Hironori JO	池田香織 Kaori IKEDA	平野 和 Yasushi HIRANO	森 雅史 Masashi MORI	小林沙羅 Sara KOBAYASHI

［合　唱］ひょうごプロデュースオペラ合唱団 The Produce Opera Chorus, Hyogo
［管弦楽］兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra　［ゲスト・コンサートマスター］ステファノ・ヴァニャレッリ Stefano Vagnarelli, concertmaster
［チェンバロ］森島英子 Eiko MORISHIMA, harpsichord

Hyogo Performing Arts Center Opera 2023
Yutaka Sado, Artistic Director

Don Giovanni

Music by Wolfgang Amadeus Mozart
Libretto by Lorenzo Da Ponte

2023年で19年目となるプロデュースオペラシリーズは、「多くの人にオペラの魅力を伝えたい」というビジョンを持って毎年多様な演目を計画してきました。その中でも、モーツァルトは重要な位置を占める作曲家です。生き生きと人物を描き出す音楽の多面性はまさに圧倒的！その音楽の力によって、ドラマの中に入り乱れる強いエネルギーが神々しいと思えるほどに昇華されています。

「ドン・ジョヴァンニ」で鮮烈な印象を与えるのは、主人公の“行き着くところまで行ってしまう、欲望の凄み”ではないでしょうか。亡霊が登場するという点もユニークで、そこに個性的な登場人物が加わり、最高にドラマティックなオペラが完成されているのです！

演出を手掛けるデヴィッド・ニースは、「コジ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」でも素晴らしい手腕を発揮してくれました。今回も、作品のエッセンスを浮かび上がらせる正統的な演出で、本作の魅力を余すことなく伝えてくれることでしょう。国際的に活躍する歌手たちとともに、世界最高水準の「ドン・ジョヴァンニ」をお目にかけます！

——佐渡 裕

全8公演
2023 7.14(金) 15(土) 16(日) 17(月・祝) 19(水) 20(木) 22(土) 23(日)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ／JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

各日2:00PM開演（1:15PM開場） 上演時間：約3時間予定（休憩1回含む）
※新制作のため変更となる場合があります。

A 13,000円 B 10,000円 C 8,000円 D 6,000円 E 3,000円 消費税込 全席指定

ご予約・お問合せ
芸術文化センターチケットオフィス
0798-68-0255 [10:00AM～5:00PM 月曜休※祝日の場合翌日]

お席も選べます！〈インターネット予約〉https://www.gcenter-hyogo.jp

特設ウェブサイト

SNSでも随時情報更新！
instagram: @hpac_opera
twitter: @hyogopac_opera

関西から 文化力 POWER OF CULTURE

好評発売中
●チケットぴあ https://pia.jp/t/
●ローソンチケット https://l-tike.com
●イープラス https://eplus.jp
※プレイガイドでのお取扱いについては、各プレイガイドにお問合せください。

【ご注意】※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、公演の中止や、出演者等が変更となる場合があります。最終の出演者は当日発表とさせていただきます。※開演時間に遅れますと、長時間入場をお待ちいただくことや、立ち見となる場合がございます。※場内での写真撮影、録音、録画、携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。※本公演の字幕は舞台の両脇に設置されます。※一部で舞台や字幕が見づらい席がでる場合があります。あらかじめご了承ください。※公演中止の場合を除き、他の日時・席種への変更及び払い戻しはいたしません。

託児サービスのご案内
（有料・定員あり・要予約）
【対象】3才以上小学校入学前まで
【申し込み】公演日の1週間前までに、芸術文化センターチケットオフィスへ申し込みください

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター（制作）

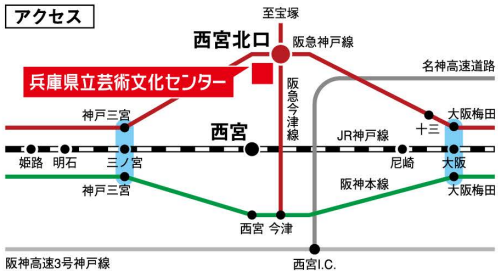
<チケットご購入のお客様へお願い>
※新型コロナウイルス感染予防対策は、今後の状況により変更する可能性があります。最新の状況はウェブサイトをご確認いただきますようお願いします。※芸術文化センターでのご購入は、お一人様4枚までとさせていただきます。※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取り扱いについては、各プレイガイドにお問合せください。※やむを得ない事情により、公演の中止や、出演者などが変更される場合があります。予めご了承ください。

https://www.gcenter-hyogo.jp
兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中！
詳しくは、https://www.gcenter-hyogo.jp

便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からもホールまで15分
（阪急電車特急乗車の場合）

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ（連絡デッキで直結）
◎JR 西宮駅より徒歩15分（阪急バス7分）
※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス